

A-70 進捗テスト 2回目 問題編 制限時間：10分
記述式になります。

「」の中にカタカナが入っています。

例：「モ」など

その部分に当てはまる答えを考えましょう。

※必ずしも当てはまる言葉が一言とは限りません。

文章が答えになることもあります。

問題1 <品詞>

形容詞とは、「ア」を飾る(=修飾する)言葉である。

副詞とは、「イ」「ウ」「エ」「オ」を飾る(=修飾する)言葉である。

問題2 <文型>

S, V, O, Cというものがあります。

Sは主語、Vは動詞、Oは目的語、Cは補語です。

Sには「カ」が入ります。Vには「キ」が入ります。

Oには「ク」が入ります。Cは「ケ」と「コ」が入ります。

副詞はS, V, O, Cのうち「サ」となります。

問題3 <前置詞>

前置詞の後ろ(少し離れていることもある)には「シ」が入る。

ちなみに、この前置詞...「シ」というカタマリは

S, V, O, Cのうち「ス」となります。

問題4 <分詞構文>

分詞構文とは、分子からはじまる文が、「セ」を修飾するもの。 .

問題5 <関係詞>

which や what などが関係代名詞と呼ばれ、

「ソ」、「タ」、「チ」、「ツ」が関係副詞と呼ばれます。

先行詞が時で、そのあとに選択肢があった場合は

その選択肢には **when** を必ず入れ「テ」。

例

Summer is the season 「ト」 comes after spring.

Summer is the season 「ナ」 we go swimming.

問題6 <完了系>

現在完了が表す期間は、とある過去から「ニ」までのことである。

過去完了が表す期間は、もっと過去から「ヌ」までのことである。

未来完了が表す期間は、「ネ」より過去から「ネ」までのことである。

問題7 <不定詞>

” be to 動詞の原形” の意味は、「ノ」だけ覚えていれば良い。

問題8 <従属接続詞-if>

従属接続詞というもので条件を表す if というものがあります。

条件を表す if を使う場合、修飾する文(if が先頭にくっついてる文)が未来のこの場合、will を「ハ」。

例：If you 「ヒ」 tired, we will go home.

もしも疲れているのならば、家に帰りましょう。